



はまなす

第 49 号

発行者／社会福祉法人ときわの杜
障害者支援施設はまなす荘

〒319-1722

茨城県北茨城市関本町福田1873-1

TEL 0293-46-0636

FAX 0293-46-3940

発行日／令和5年1月7日



和敬清寂を日常に

はまなす荘施設長

岸 秀明

新年明けましておめでとうございます。

はまなす荘では1月6日、利用者全員で2023年の新年茶会を清々しく開催しました。コロナ禍で地域交流活動の寺子屋がほぼ中断し、利用者のストレスも長く続いている中、恒例の新年茶会が継続できていることは不幸中の幸いでした。

新年茶会は今年で9年目となります。食堂を茶席に作り変え、朱色の茶傘や障子のついたたてが野点席の趣を醸し出します。床の間に見立てた畳椅子や茶花、短冊も非日常の空間を作っています(詳細2ページ)。

利用者の皆さんは懐紙(かいし)に載せた和菓子を味わった後、職員が抹茶をたて、一人ひとり古帛紗(こぶくさ)に載せた抹茶茶碗でお運びします。皆さんには美味しそうに宇治抹茶を賞味していただきました。

飲み方の作法指導もあり、少し緊張しますが日常の食事時間とは異なり、茶席には和敬清寂の精神が流れていました。和敬清寂とは茶席の理念です。和やかに、相手を敬い、清潔で静かな環境を佳(よし)とします。

この日はつかの間でしたが凛とした空気が食堂に流れ、利用者の皆さんにも職員にも特別な感覚を感じてもらえたと思います。和敬清寂は心のリフレッシュ効果があり、日常に取り入れることで心の健康増進が望めると考えます。

コロナ禍も3年目となり社会情勢も厳しさを増していますが、一刻も早く以前の生活を取り戻し地域交流としての寺子屋も再開したいと念じますので皆様のご理解ご協力をよろしくお願ひします。

お茶会



茶席風景



いただきます



和菓子



茶筌でクリーミーに



茶傘が野点の風情



互いに一礼



一人ずつ丁寧に



少し緊張



ようこそ



水屋は忙しい

※撮影のために一時マスクを外しております。

はまなす あるばむ

新型コロナウイルスの影響で行事は少なくなりましたが、秋には紅葉狩りを行ない年末には忘年会を開催し一年を締めくくることができました。



マウントあかねにて記念写真

紅葉狩り



カンパ〜イ!!



夫婦道〜♪



ビンゴでプレゼントもらったよ(^^♪



忘年会



ストッキング相撲 (職員余興)



美味しい(^.^)



大満足!



イエーイ!ピース!

餅つき



力を合わせてヨイショ!!



鏡餅よくできました



〈年男さんに聞く〉



今年（令和5年）の抱負や
意気込みを一言どうぞ。

後藤廣志 様：昭和26年（1951）生まれ

抱負：いつまでも健康で長生きしたい。

大塚治夫 様：昭和38年（1963）生まれ

抱負：これからも頑張りたい。

布施伸弘 様：昭和38年（1963）生まれ

抱負：健康に気を付けたい。

松兼信幸 様：昭和38年（1963）生まれ

抱負：健康に気を付けて過ごしていきたい。

佐藤優斗 様（通所）：平成11年（1999）生まれ

抱負：作業を頑張っていきたい。

※コロナ感染対策のため入所・通所者の接触を避け撮影しました。

新型コロナ ウイルス 感染防止

現在、様々な感染症防止対策によりコロナウイルスの施設内感染を防ぐことができいております。

利用者様の健康・安全面を第一に考え安心して福祉サービスをご利用頂けるよう努めてまいりますので、今後とも感染症防止対策へのご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



フ
エ
イ
ス
シ
ー
ル
ド
に
よ
る
感
染
予
防

あとがき

広報紙第49号を一読いただきありがとうございます。

今回は新年茶会を掲載いたしました。茶道を通して和を学び楽しんでいければと思います。

新型コロナウイルス感染症が確認されてから早3年が経ちました。

今まで当たり前だと思っていた生活がどれだけ有難いことだったのか、ふと気付かされます。

まだ感染者数も落ち着いた状況にありますが、明るい未来を信じて頑張っていきたいものです。

※行事予定については、新型コロナウイルスの影響から省略しています。